

# 運営会議報告 2026・3/8

以下の事項について話し合いました。

## ■報告・確認事項

### 1・事務室入室記録について

日直記録が現在行われていないことに関する意見が信徒から寄せられた。郵便物は副代表が週3度ほど来て整理作業を行っている。また、発注した物品は自宅で受け取ることにしており、入室記録の有無の必要性を話し合った。

事務室の鍵の管理方法にも案が出され、次回に再度検討する。

### 2・総会資料について

5月の総会資料の補足、訂正箇所の確認を次回までに行う。

## ■討議事項

### 1・来年度予算について

昨年より維持費年間ラウンド数が減少し、中東情勢の影響による燃料代の高騰が懸念され、暖房もコスト軽減可能な遠赤外線暖房も選択肢に考えている。今後の検討課題とされる。

年間200万円の赤字財政のため各人の意識付けや協力が必要である。

4月からの予算開始については了解された。

### 2・教会改築について

マリア院に関しては、『遺体安置ができる、土足で入れる、会合で使用できる』という用途に絞って改築する場合は、1000万～1500万円で改築可能（その場合不要な台所、水道は撤去する）との提案があった。慎重な意見もあったが、4月に公示、5月の総会で話し合うこととなった。

### 3・教会規約改正について

○ブロックの役割として、『委員会が大変なときの手伝いを当番制で行うこと』また、各ブロックの他に外国人グループを置くことも追加される。

○「現在すでに使用されている名称、通例（予算承認など）について変更する。

改正については4月に公示し、5月の教会総会で承認を得る。

## その他意見

葬儀ミサの参列について、参列の呼びかけをしても、来られる方が少ない。時間的に無理な場合や交通手段の関係もあるなど意見が交換された。

以上